
業績ハイライト

－ 平成**28**年**3**月期決算について －



— 目 次 —

1. 損益の状況	…	1
2. 自己資本比率の状況	…	3
3. 貸出金の状況	…	4
4. 預金の状況	…	5
5. 預かり資産の状況	…	6
6. 有価証券の状況	…	7
7. 金融再生法開示債権の状況	…	8
8. 経営指標	…	9
9. 平成29年3月期 業績予想及び配当方針	…	9

1. 損益の状況

① じもとホールディングス連結

(単位:百万円、%)

	27年3月期	28年3月期	前期比	増減率
連結経常収益	42,755	42,522	△ 233	△ 0.5
経常利益	6,751	5,283	△ 1,467	△ 21.7
親会社株主に帰属する当期純利益	5,986	4,889	△ 1,096	△ 18.3

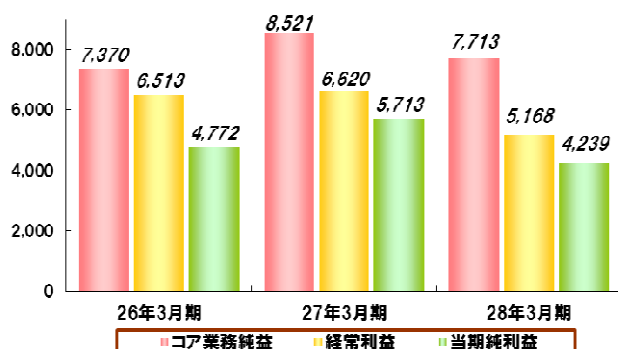
- じもとホールディングスの連結経常収益は425億22百万円、経常利益は52億83百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は48億89百万円となりました。

② 2行合算

(単位:百万円、%)

	27年3月期	28年3月期	前期比	増減率
経常収益	42,213	41,812	△ 400	△ 0.9
業務粗利益	34,889	32,604	△ 2,284	△ 6.5
資金利益	30,678	30,737	58	0.1
役務取引等利益	3,120	2,747	△ 372	△ 11.9
その他業務利益	1,090	△ 880	△ 1,971	△ 180.8
うち国債等債券損益	1,077	△ 899	△ 1,976	△ 183.4
経費(除く臨時処理分)	25,290	25,789	499	1.9
うち人件費	12,751	12,996	244	1.9
うち物件費	10,946	11,030	83	0.7
業務純益(一般貸倒繰入前)	9,598	6,814	△ 2,784	△ 29.0
コア業務純益	8,521	7,713	△ 807	△ 9.4
一般貸倒引当金繰入額	△ 611	△ 816	△ 204	-
業務純益	10,210	7,630	△ 2,579	△ 25.2
臨時損益	△ 3,590	△ 2,462	1,127	-
うち不良債権処理額	2,487	3,086	599	24.0
うち個別貸倒引当金繰入額	1,930	2,487	556	28.8
うち株式等関係損益	391	1,260	868	221.6
経常利益	6,620	5,168	△ 1,451	△ 21.9
特別損益	△ 56	△ 297	△ 241	-
当期純利益	5,713	4,239	△ 1,473	△ 25.7
与信関係費用	1,820	2,241	421	23.1

(単位:百万円)



- 2行合算の経常収益は、前年同期比4億円減少の418億12百万円(増減率△0.9%)となりました。
- 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、役務取引等利益の減少に加え、経費が増加したことから、前年同期比8億7百万円減少の77億13百万円(増減率△9.4%)となりました。
- 経常利益は前年同期比14億51百万円減少の51億68百万円、当期純利益は前年同期比14億73百万円減少の42億39百万円となりました。

1. 損益の状況

③ きらやか銀行単体

(単位:百万円、%)

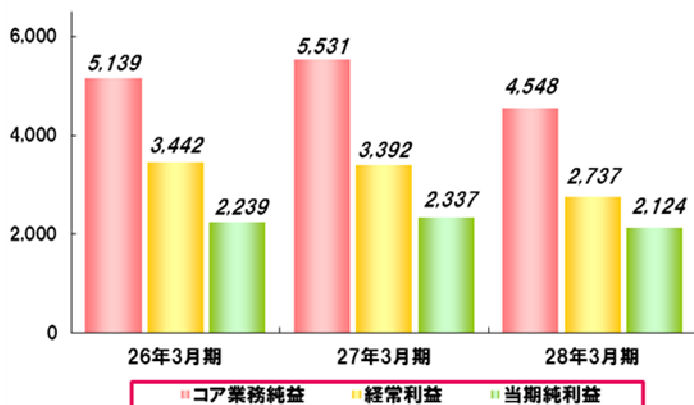
	27年3月期	28年3月期	前年同期比	増減率
経常収益	25,728	24,821	△ 906	△ 3.5
業務粗利益	21,096	20,247	△ 849	△ 4.0
資金利益	18,876	18,565	△ 311	△ 1.6
役務取引等利益	1,614	1,389	△ 224	△ 13.8
その他業務利益	606	292	△ 314	△ 51.8
うち国債等債券損益	597	279	△ 317	△ 53.2
経費(除く臨時処理分)	14,967	15,419	451	3.0
うち人件費	7,918	8,000	81	1.0
うち物件費	6,152	6,405	253	4.1
業務純益(一般貸倒繰入前)	6,128	4,828	△ 1,300	△ 21.2
コア業務純益	5,531	4,548	△ 983	△ 17.7
一般貸倒引当金繰入額	△ 87	172	260	-
業務純益	6,216	4,655	△ 1,560	△ 25.1
臨時損益	△ 2,823	△ 1,918	905	-
うち不良債権処理額	1,658	1,432	△ 226	△ 13.6
うち個別貸倒引当金繰入額	1,307	1,145	△ 162	△ 12.4
うち株式等関係損益	165	138	△ 26	△ 16.2
経常利益	3,392	2,737	△ 655	△ 19.3
特別損益	△ 17	△ 214	△ 196	-
当期純利益	2,337	2,124	△ 212	△ 9.1
与信関係費用	1,567	1,604	36	2.3

④ 仙台銀行単体

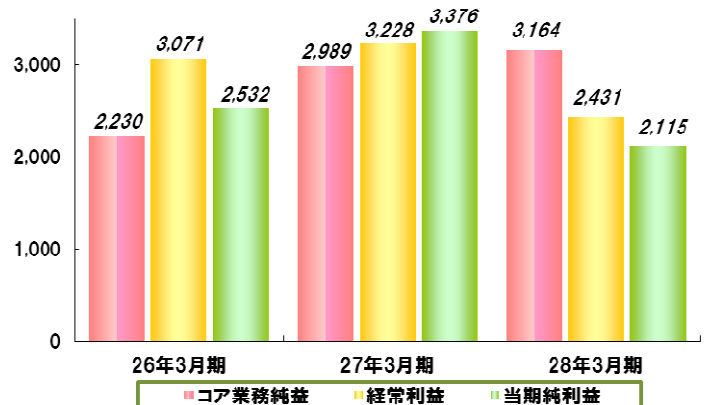
(単位:百万円、%)

	27年3月期	28年3月期	前年同期比	増減率
経常収益	16,485	16,991	506	3.0
業務粗利益	13,792	12,356	△ 1,435	△ 10.4
資金利益	11,802	12,172	370	3.1
役務取引等利益	1,506	1,357	△ 148	△ 9.8
その他業務利益	484	△ 1,172	△ 1,657	△ 342.2
うち国債等債券損益	480	△ 1,178	△ 1,658	△ 345.3
経費(除く臨時処理分)	10,322	10,370	47	0.4
うち人件費	4,833	4,995	162	3.3
うち物件費	4,794	4,625	△ 169	△ 3.5
業務純益(一般貸倒繰入前)	3,469	1,986	△ 1,483	△ 42.7
コア業務純益	2,989	3,164	175	5.8
一般貸倒引当金繰入額	△ 524	△ 988	△ 464	-
業務純益	3,994	2,975	△ 1,018	△ 25.5
臨時損益	△ 766	△ 543	222	-
うち不良債権処理額	828	1,653	825	99.5
うち個別貸倒引当金繰入額	623	1,341	718	115.3
うち株式等関係損益	226	1,122	895	395.3
経常利益	3,228	2,431	△ 796	△ 24.6
特別損益	△ 38	△ 83	△ 44	-
当期純利益	3,376	2,115	△ 1,261	△ 37.3
与信関係費用	252	637	385	152.6

(単位:百万円)



(単位:百万円)

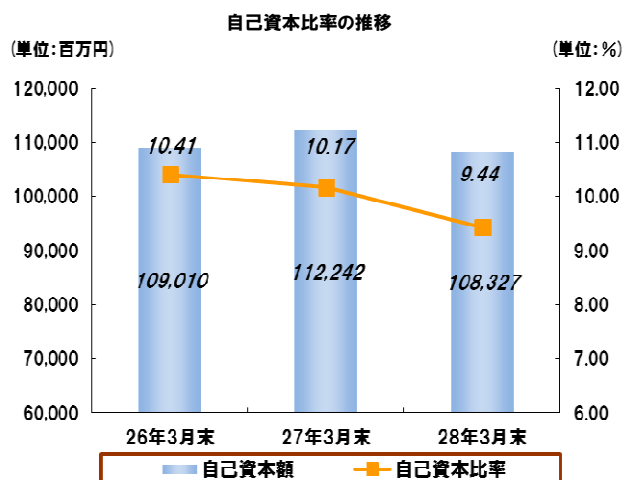


- 経常収益は、有価証券利息配当金が増加したものの、貸出金利回りの低下により貸出金利息が減少したことなどから、前年同期比9億6百万円減少の24億21百万円（増減率△3.5%）となりました。
- 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、資金利益や役務取引等利益が減少し、また、システム移行に伴う費用等により物件費が増加したことなどから、前年同期比9億83百万円減少の45億48百万円（増減率△17.7%）となりました。
- 与信関係費用は、前年同期比36百万円増加の16億4百万円となりました。
- 経常利益は前年同期比6億55百万円減少の27億37百万円、当期純利益は前年同期比2億12百万円減少の21億24百万円となりました。

- 経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金、株式等売却益が増加したことなどから、前年同期比5億6百万円増加の169億91百万円（増減率3.0%）となりました。
- 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、資金利益が増加したことや物件費の削減に努めたことなどから、前年同期比1億75百万円増加の31億64百万円(増減率5.8%)となりました。
- 与信関係費用は、個別貸倒引当金の増加などにより前年同期比3億85百万円増加の6億37百万円となりました。
- 経常利益は前年同期比7億96百万円減少の24億31百万円、当期純利益は前年同期比12億61百万円減少の21億15百万円となりました。

2. 自己資本比率の状況

① じもとホールディングス連結

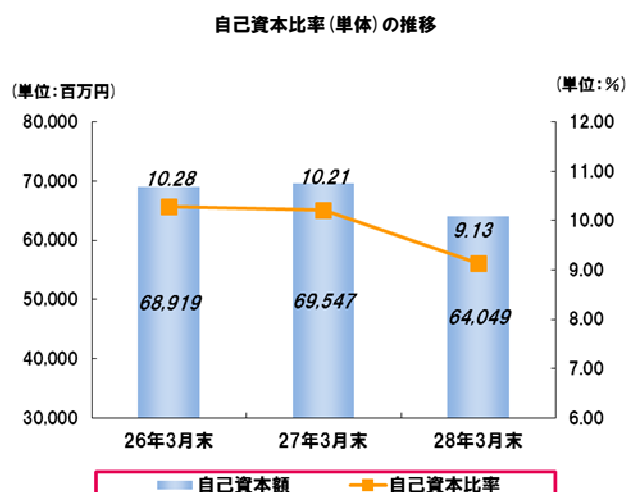


- じもとホールディングスの連結自己資本比率は9.44%となりました。

(単位: %)

	26年 3月末	27年 3月末	28年 3月末	27年 3月末比	増減率
連結自己資本比率	10.41	10.17	9.44	△ 0.73	△ 7.1

② きらやか銀行

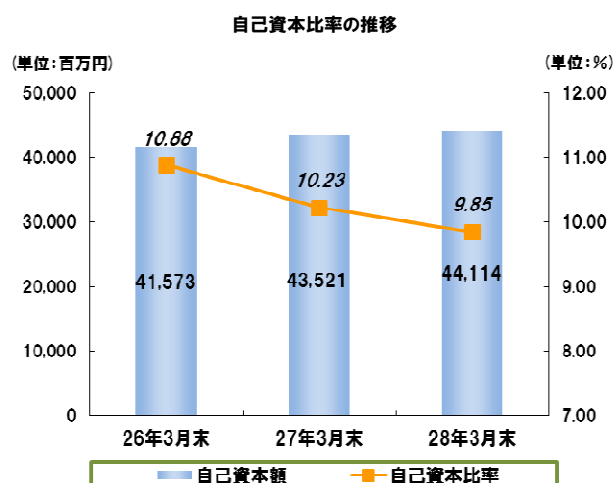


- 単体の自己資本比率は、劣後特約付社債等を期限前に償還したことで自己資本額（分子）が減少。また、貸出金残高の増加に伴いリスクアセット（分母）が増加したことなどから、27年3月末比1.08ポイント低下の9.13%となりました。

(単位: %)

	26年 3月末	27年 3月末	28年 3月末	27年 3月末比	増減率
自己資本比率[単体]	10.28	10.21	9.13	△ 1.08	△ 10.6
自己資本比率[連結]	10.32	10.22	9.16	△ 1.06	△ 10.4

③ 仙台銀行



- 自己資本比率は、当期純利益を21億15百万円計上したことで自己資本額（分子）が増加した一方で、貸出金残高の増加に伴いリスクアセット（分母）が増加したことなどから、27年3月末比0.38ポイント低下の9.85%となりました。

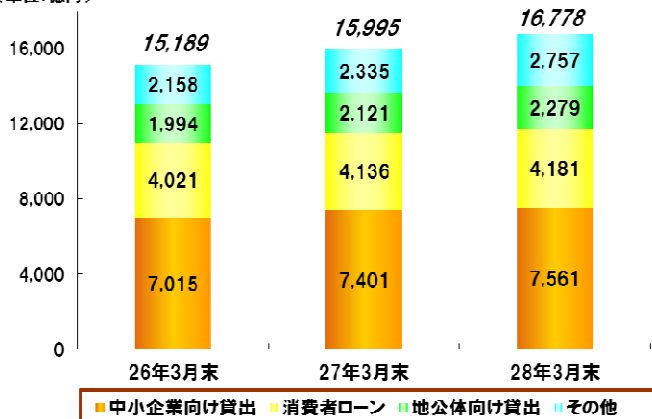
(単位: %)

	26年 3月末	27年 3月末	28年 3月末	27年 3月末比	増減率
自己資本比率	10.88	10.23	9.85	△ 0.38	△ 3.7

3. 貸出金の状況

① 2行合算

(単位:億円)



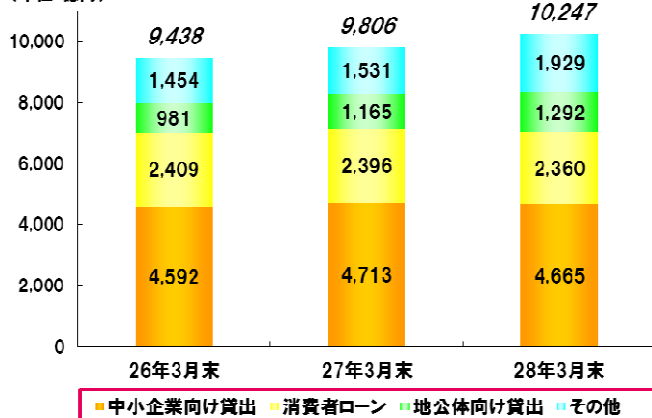
- 2行合算の貸出金残高は、27年3月末比783億69百万円増加の1兆6,778億97百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	27年3月末	28年3月末	27年 3月末比	増減率
貸出金(末残)	1,599,527	1,677,897	78,369	4.9
うち中小企業向け貸出残高	740,175	756,125	15,950	2.1
うち消費者ローン	413,636	418,110	4,473	1.0
うち住宅ローン	386,158	384,806	△ 1,351	△ 0.3
うち地方公共団体向け貸出	212,122	227,951	15,829	7.4

② きらやか銀行

(単位:億円)



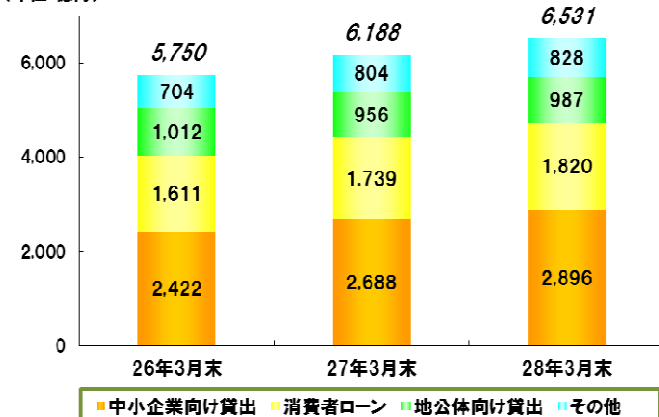
- 貸出金残高は、27年3月末比440億52百万円増加の1兆247億11百万円となりました。
- 中小企業向け貸出は、27年3月末比48億12百万円減少の4,665億10百万円となりました。【統計上の企業規模区分の見直し有】
- 消費者ローンは、住宅ローンの減少により、27年3月末比35億70百万円減少の2,360億89百万円となりました。
- 地方公共団体向け貸出は、27年3月末比126億87百万円増加の1,292億9百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	27年3月末	28年3月末	27年 3月末比	増減率
貸出金(末残)	980,658	1,024,711	44,052	4.4
うち中小企業向け貸出残高	471,322	466,510	△ 4,812	△ 1.0
うち消費者ローン	239,660	236,089	△ 3,570	△ 1.4
うち住宅ローン	227,431	223,799	△ 3,631	△ 1.6
うち地方公共団体向け貸出	116,522	129,209	12,687	10.8

③ 仙台銀行

(単位:億円)



- 貸出金残高は、27年3月末比343億16百万円増加の6,531億86百万円となりました。
- 中小企業向け貸出は、震災復興に係る様々な資金需要への対応により、27年3月末比207億62百万円増加の2,896億15百万円となりました。
- 消費者ローンは、住宅ローンや個人ローンの増加により、27年3月末比80億44百万円増加の1,820億20百万円となりました。
- 地方公共団体向け貸出は、27年3月末比31億42百万円増加の987億42百万円となりました。

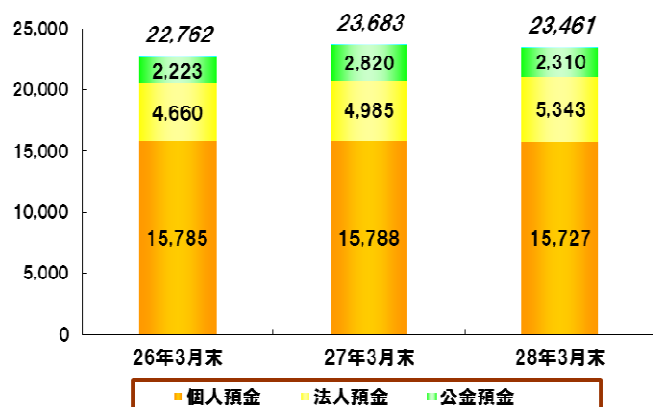
(単位:百万円、%)

	27年3月末	28年3月末	27年 3月末比	増減率
貸出金(末残)	618,869	653,186	34,316	5.5
うち中小企業向け貸出残高	268,853	289,615	20,762	7.7
うち消費者ローン	173,976	182,020	8,044	4.6
うち住宅ローン	158,726	161,007	2,280	1.4
うち地方公共団体向け貸出	95,600	98,742	3,142	3.2

4. 預金（譲渡性預金を含む）の状況

① 2行合算

（単位：億円）



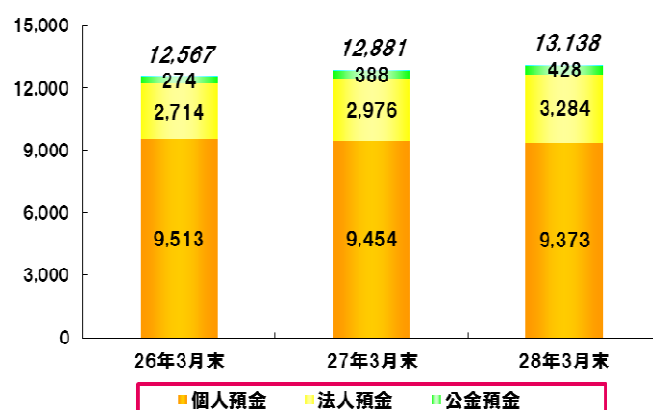
- 2行合算の預金残高は、27年3月末比221億92百万円減少の2兆3,461億18百万円となりました。

（単位：百万円、％）

	27年3月末	28年3月末	27年 3月末比	増減率
預金（譲渡性預金含む）（末残）	2,368,310	2,346,118	△ 22,192	△ 0.9
うち個人預金	1,578,840	1,572,741	△ 6,099	△ 0.3
うち法人預金	498,576	534,305	35,729	7.1
うち公金預金	282,041	231,005	△ 51,036	△ 18.0

② きらやか銀行

（単位：億円）



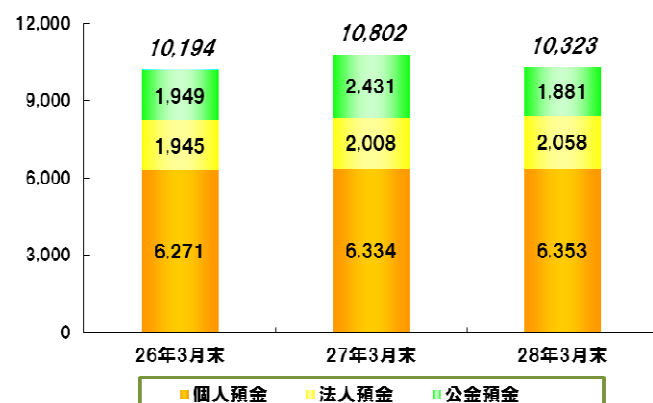
- 預金残高は、法人預金・公金預金が増加したことにより、27年3月末比257億8百万円増加の1兆3,138億18百万円となりました。
- 個人預金は、個人定期預金が減少したことなどにより27年3月末比80億9百万円減少の9,373億92百万円となりました。
- 法人預金は、流動性・定期性預金ともに大幅に増加したことなどから、27年3月末比307億97百万円増加の3,284億87百万円となりました。
- 公金預金は、27年3月末比39億30百万円増加の428億8百万円となりました。

（単位：百万円、％）

	27年3月末	28年3月末	27年 3月末比	増減率
預金（譲渡性預金含む）（末残）	1,288,109	1,313,818	25,708	1.9
うち個人預金	945,401	937,392	△ 8,009	△ 0.8
うち法人預金	297,690	328,487	30,797	10.3
うち公金預金	38,878	42,808	3,930	10.1

③ 仙台銀行

（単位：億円）



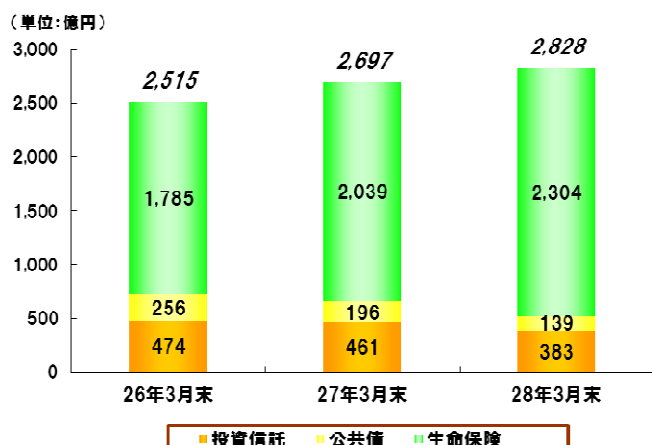
- 預金残高は、公金預金の減少により、27年3月末比479億1百万円減少の1兆323億円となりました。
- 個人預金は、27年3月末比19億10百万円増加の6,353億49百万円となりました。
- 法人預金は、企業の手持資金の増加などにより、27年3月末比49億31百万円増加の2,058億17百万円となりました。
- 公金預金は、震災復興に係る譲渡性預金の払出しにより、27年3月末比549億66百万円減少の1,881億96百万円となりました。

（単位：百万円、％）

	27年3月末	28年3月末	27年 3月末比	増減率
預金（譲渡性預金含む）（末残）	1,080,201	1,032,300	△ 47,901	△ 4.4
うち個人預金	633,438	635,349	1,910	0.3
うち法人預金	200,885	205,817	4,931	2.4
うち公金預金	243,163	188,196	△ 54,966	△ 22.6

5. 預かり資産の状況

① 2行合算

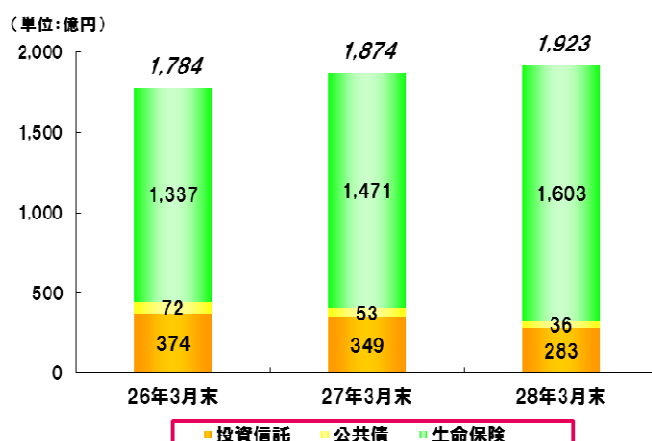


- 2行合算の預かり資産残高は、27年3月末比131億2百万円増加の2,828億43百万円となりました。

(単位: 百万円、%)

	27年3月末	28年3月末	27年 3月末比	増減率
預かり資産(末残)	269,740	282,843	13,102	4.8
うち投資信託	46,148	38,370	△ 7,778	△ 16.8
うち公共債(国債等)	19,652	13,980	△ 5,671	△ 28.8
うち生命保険	203,939	230,492	26,552	13.0

② きらやか銀行

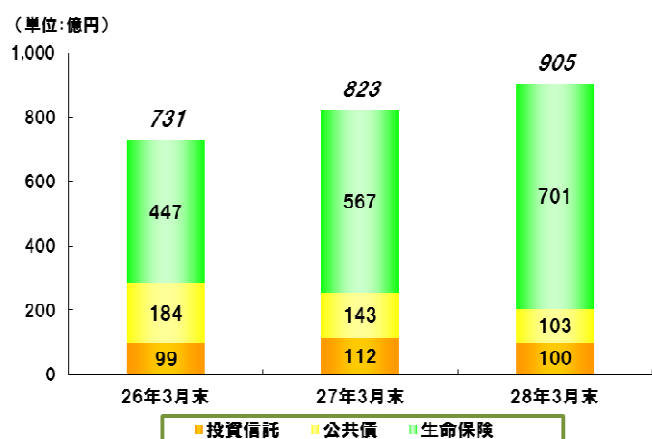


- 預かり資産残高は、27年3月末比49億10百万円増加の1,923億14百万円となりました。
- 投資信託は、27年3月末比65億81百万円減少の283億50百万円となりました。
- 公共債は、27年3月末比16億92百万円減少の36億34百万円となりました。
- 生命保険は、安定志向にあるお客様のニーズが依然高く、販売額が増加したことで、27年3月末比131億83百万円増加の1,603億29百万円となりました。

(単位: 百万円、%)

	27年3月末	28年3月末	27年 3月末比	増減率
預かり資産(末残)	187,403	192,314	4,910	2.6
うち投資信託	34,931	28,350	△ 6,581	△ 18.8
うち公共債(国債等)	5,326	3,634	△ 1,692	△ 31.7
うち生命保険	147,145	160,329	13,183	8.9

③ 仙台銀行



- 預かり資産残高は、27年3月末比81億91百万円増加の905億28百万円となりました。
- 投資信託は、27年3月末比11億97百万円減少の100億20百万円となりました。
- 公共債は、27年3月末比39億79百万円減少の103億46百万円となりました。
- 生命保険は、お客様の資金運用ニーズへの対応により、27年3月末比133億68百万円増加の701億62百万円となりました。

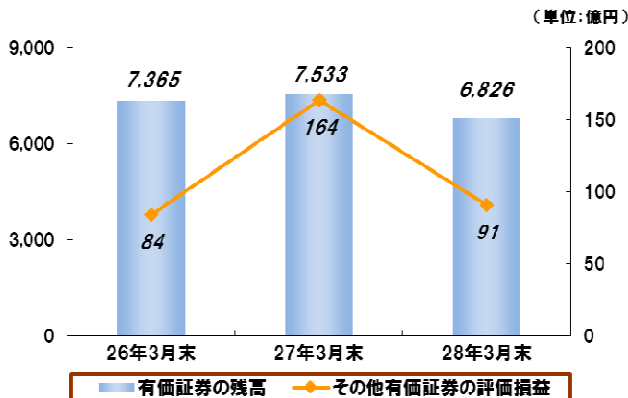
(単位: 百万円、%)

	27年3月末	28年3月末	27年 3月末比	増減率
預かり資産(末残)	82,336	90,528	8,191	9.9
うち投資信託	11,217	10,020	△ 1,197	△ 10.6
うち公共債(国債等)	14,325	10,346	△ 3,979	△ 27.7
うち生命保険	56,793	70,162	13,368	23.5

6. 有価証券の状況

① 2行合算

- 2行合算の有価証券残高は、27年3月末比706億40百万円減少の6,826億74百万円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、27年3月末比72億43百万円減少し、91億93百万円の評価益となりました。



①有価証券の残高

（単位：百万円、％）

	27年3月末	28年3月末	27年 3月末比	増減率
有 価 証 券	753,315	682,674	△ 70,640	△ 9.3
国 債	254,686	228,933	△ 25,753	△ 10.1
地 方 債	89,715	78,579	△ 11,135	△ 12.4
社 債	254,035	224,415	△ 29,620	△ 11.6
株 式	16,016	12,538	△ 3,478	△ 21.7
そ の 他 証 券	138,860	138,207	△ 653	△ 0.4

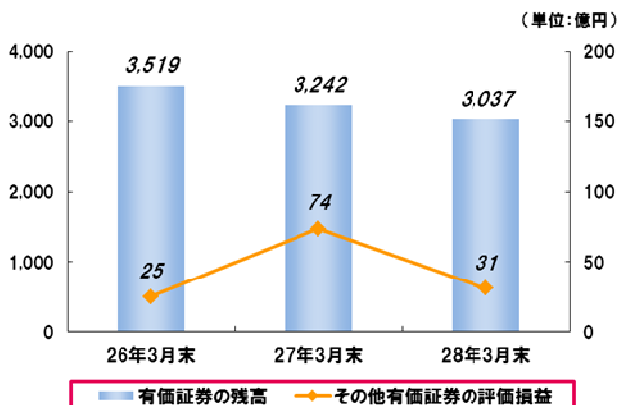
②その他有価証券の評価損益

（単位：百万円）

	27年3月末	28年3月末	27年 3月末比
そ の 他 有 価 証 券	16,436	9,193	△ 7,243
株 式	5,894	2,671	△ 3,222
債 券	7,685	10,022	2,336
そ の 他	2,856	△ 3,501	△ 6,357

② きらやか銀行

- 有価証券残高は、債券運用ポートフォリオの見直しを実施したことにより、27年3月末比204億62百万円減少の3,037億71百万円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、市場の低迷に伴い投資信託の評価損が増加したことにより27年3月末比43億34百万円減少し、31億53百万円の評価益となりました。



①有価証券の残高

（単位：百万円、％）

	27年3月末	28年3月末	27年 3月末比	増減率
有 価 証 券	324,234	303,771	△ 20,462	△ 6.3
国 債	126,241	120,800	△ 5,441	△ 4.3
地 方 債	11,025	9,942	△ 1,083	△ 9.8
社 債	87,175	74,860	△ 12,314	△ 14.1
株 式	6,398	5,621	△ 776	△ 12.1
そ の 他 証 券	93,393	92,546	△ 847	△ 0.9

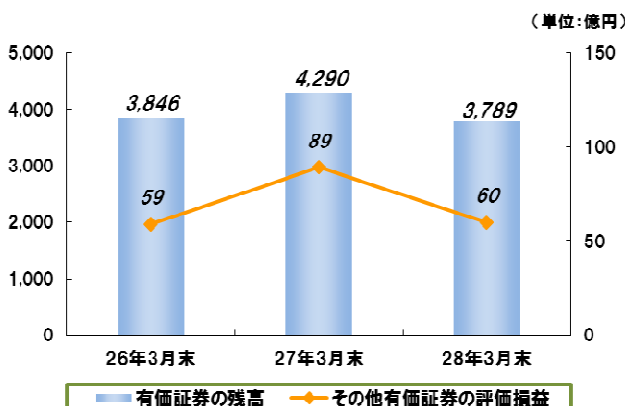
②その他有価証券の評価損益

（単位：百万円）

	27年3月末	28年3月末	27年 3月末比
そ の 他 有 価 証 券	7,488	3,153	△ 4,334
株 式	1,487	891	△ 596
債 券	3,399	4,657	1,257
そ の 他	2,601	△ 2,395	△ 4,996

③ 仙台銀行

- 有価証券残高は、投資環境や市場動向に留意しながら効率的な資金運用に努めたことから、27年3月末比501億77百万円減少の3,789億2百万円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、金融市場の変動の影響を受け27年3月末比29億8百万円減少し、60億39百万円の評価益となりました。



①有価証券の残高

（単位：百万円、％）

	27年3月末	28年3月末	27年 3月末比	増減率
有 価 証 券	429,080	378,902	△ 50,177	△ 11.6
国 債	128,444	108,132	△ 20,312	△ 15.8
地 方 債	78,689	68,637	△ 10,052	△ 12.7
社 債	166,860	149,554	△ 17,305	△ 10.3
株 式	9,618	6,916	△ 2,701	△ 28.0
そ の 他 証 券	45,467	45,661	194	0.4

②その他有価証券の評価損益

（単位：百万円）

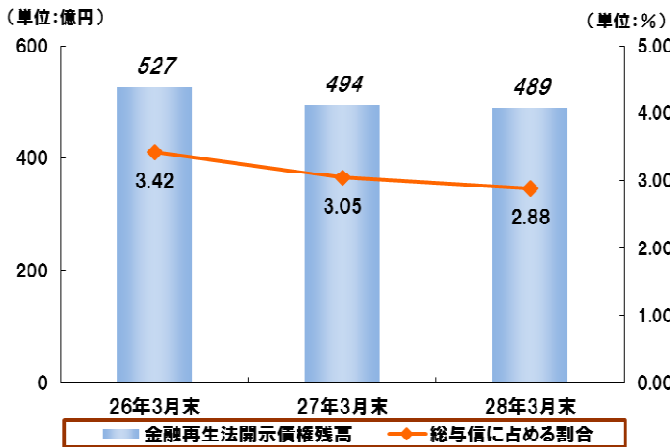
	27年3月末	28年3月末	27年 3月末比
そ の 他 有 価 証 券	8,948	6,039	△ 2,908
株 式	4,406	1,780	△ 2,626
債 券	4,286	5,364	1,078
そ の 他	255	△ 1,106	△ 1,361

（注）その他有価証券の評価については、決算日の市場価格に基づいております。

7. 金融再生法開示債権の状況

① 2行合算

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、27年3月末比5億80百万円減少の489億15百万円となりました。
- 総与信額に占める割合は、27年3月末比0.17ポイント低下の2.88%となりました。



①金融再生法開示債権残高 (単位:百万円、%)

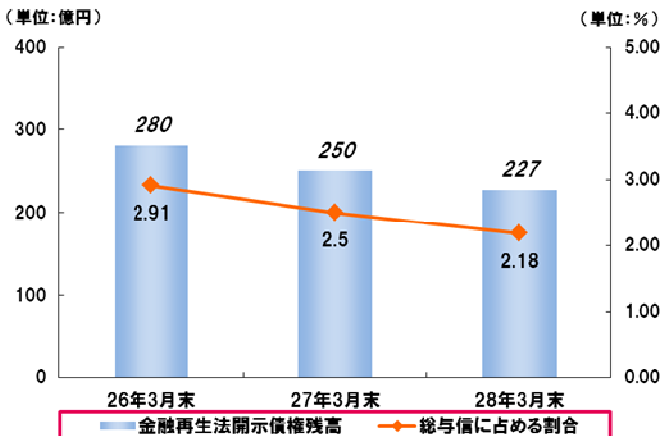
	27年3月末	28年3月末	27年3月末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,234	6,933	2,699
危険債権	40,826	37,266	△ 3,560
要管理債権	4,435	4,715	280
合計 (A)	49,496	48,915	△ 580
正常債権	1,570,381	1,649,281	78,900
総与信額 (B)	1,619,877	1,698,197	78,320
(A / B)	3.05	2.88	△ 0.17

②金融再生法開示債権の保全状況(28年3月末) (単位:百万円、%)

	債権額 (A)	保全額 (B)	担保保証等	貸倒引当金	保全率 (B/A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,933	6,933	3,342	3,591	100.00
危険債権	37,266	34,035	27,305	6,730	91.33
要管理債権	4,715	1,253	851	401	26.58
合計	48,915	42,223	31,499	10,723	86.31

② きらやか銀行

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、27年3月末比23億16百万円減少の227億19百万円となりました。
- 総与信額に対する比率は、27年3月末比0.32ポイント低下し2.18%となりました。



①金融再生法開示債権残高 (単位:百万円、%)

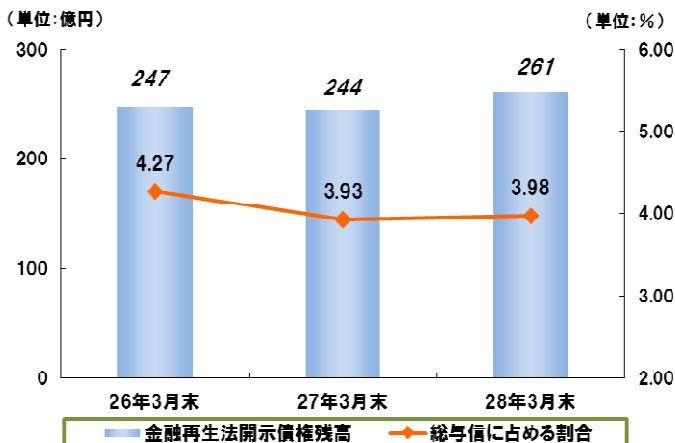
	27年3月末	28年3月末	27年3月末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,688	5,585	2,896
危険債権	19,253	14,121	△ 5,132
要管理債権	3,084	3,013	△ 81
合計 (A)	25,036	22,719	△ 2,316
正常債権	972,471	1,018,684	46,213
総与信額 (B)	997,508	1,041,404	43,896
(A / B)	2.50	2.18	△ 0.32

②金融再生法開示債権の保全状況(28年3月末) (単位:百万円、%)

	債権額 (A)	保全額 (B)	担保保証等	貸倒引当金	保全率 (B/A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,585	5,585	2,469	3,125	100.00
危険債権	14,121	11,707	9,377	2,329	82.90
要管理債権	3,013	537	215	321	17.84
合計	22,719	17,830	12,053	5,777	78.47

③ 仙台銀行

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、一部の企業のランクダウン等により、27年3月末比17億36百万円増加の261億96百万円となりました。
- 総与信額に占める割合は、27年3月末比0.05ポイント上昇の3.98%となりました。



①金融再生法開示債権残高 (単位:百万円、%)

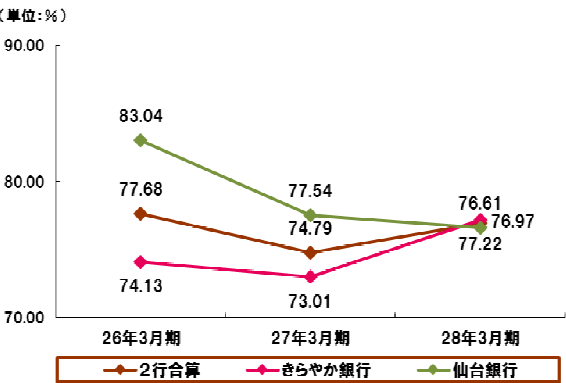
	27年3月末	28年3月末	27年3月末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,545	1,348	△ 197
危険債権	21,573	23,145	1,572
要管理債権	1,340	1,702	361
合計 (A)	24,459	26,196	1,736
正常債権	597,910	630,597	32,686
総与信額 (B)	622,369	656,793	34,423
(A / B)	3.93	3.98	0.05

②金融再生法開示債権の保全状況(28年3月末) (単位:百万円、%)

	債権額 (A)	保全額 (B)	担保保証等	貸倒引当金	保全率 (B/A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,348	1,348	882	465	100.00
危険債権	23,145	22,328	17,927	4,400	96.47
要管理債権	1,702	715	635	80	42.05
合計	26,196	24,392	19,446	4,946	93.11

8. 経営指標

- 2行合算のコアOHR（債券関係損益を除く）は、27年3月末比2.18ポイント上昇し、76.97%となりました。



(単位: %)

		26年3月期	27年3月期	28年3月期	26年3月期比	27年3月期比
コアOHR	2行合算	77.68	74.79	76.97	Δ 0.71	2.18
	きらやか銀行	74.13	73.01	77.22	3.09	4.21
	仙台銀行	83.04	77.54	76.61	Δ 6.43	Δ 0.93

9. 平成29年3月期 業績予想及び配当方針

① じもとホールディングスの連結業績予想及び配当方針

- じもとホールディングスの平成29年3月期の連結業績予想は、経常利益31億円、親会社株主に帰属する当期純利益25億円を見込んでおります。
- じもとホールディングスの平成28年3月期の1株あたりの期末配当金は、2円50銭を予定しております。また、平成29年3月期の年間配当金は、1株あたり5円を予定しております。

(単位: 百万円)

	平成29年3月期	中間期	(参考) 平成28年3月期 実績
経常利益	3,100	1,000	5,283
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,500	700	4,889

基準日	中間	期末	年間
配当予想	2円50銭	2円50銭	5円00銭
(参考)平成28年3月期	2円50銭	2円50銭	5円00銭

② 子銀行の個別業績予想

- きらやか銀行単体ベースでは、経常利益23億円、当期純利益20億円を見込んでおります。
- 仙台銀行単体ベースでは、経常利益12億円、当期純利益10億円を見込んでおります。

きらやか銀行

(単位: 百万円)

	平成29年3月期	中間期	(参考) 平成28年3月期 実績
経常利益	2,300	700	2,737
当期純利益	2,000	500	2,124

仙台銀行

(単位: 百万円)

	平成29年3月期	中間期	(参考) 平成28年3月期 実績
経常利益	1,200	500	2,431
当期純利益	1,000	400	2,115